

除細動器 TEC-1031 入札仕様書

仕様書	
1	除細動部
1-1.	270Jのエネルギー出力ができること。
1-2.	270Jまで、5秒未満で充電が完了すること。 (新品満充電バッテリー使用20℃時)
1-3.	200Jまで、4秒未満で充電が完了すること。 (新品満充電バッテリー20℃時)
1-4.	通電後3秒以内に心電図が基線復帰し、すぐに効果の確認ができること。
1-5.	外用パドルのほか、使い捨てパッドも使用できること。
1-6.	TTR 胸部接触抵抗値を計測できること。
1-7.	マニュアルモードの操作が3ステップであること。
2	AED部 (使い捨てパドル(ME用品)使用時)
2-1.	除細動が必要な波形を検出でき、音声と画面メッセージで知らせること。
2-2.	除細動が必要な波形を検出されると、エネルギーが自動充電されること。(設定による・解析と同時に充電開始)
2-3.	解析時間が最短3秒であること (『コンティニアスVF解析』ON時、波形による)
2-4.	小児AEDモードを有していること。
2-5.	AEDモード時のエネルギー出力を、エスカレーション設定にできること。
3	モニター部
3-1.	画面サイズは10.4であること
3-2.	心電図波形はカスケード表示が可能であること。
3-3.	数値拡大機能を有すること。
4	操作性
4-1.	専用操作キーに加えタッチパネルによる操作が可能であること。
4-2.	どの画面からでもワンタッチで基本画面に戻ることのできるホームキーを有すること。
4-3.	患者名入力は、半角かなまたは半角英数字が可能であること。
4-4.	操作のショートカットを登録できる、カスタマイズキーを設定できること。
5	ペーシング部 (TEC-1031/TEC-1031-QI)
5-1.	経皮ペーシング機能が内蔵されていること。
5-2.	ペーシング強度の増加量を、1mA/2mA/5mA/10mAから選択可能であること。
5-3.	ペーシング時間監視機能を有すること。
6	経皮的動脈血酸素飽和度 (SpO ₂) 計測 (2台のうち1台が以下の条件を満たすこと)
6-1.	SpO ₂ を計測し、脈波波形、SpO ₂ 値、脈拍数の表示ができること。
6-2.	さまざまなアーチファクトに耐える測定性能を有すること。
7	非観血血圧 (NIBP) 測定 (2台のうち1台が以下の条件を満たすこと)
7-1.	手動/定時/連続にて測定が可能であり、定時測定は正時に合わせた測定ができること。
7-2.	測定されたデータに対し一定時間経過したときに、計測値の表示を暗い表示に切り替え、古いデータであることを認知できる機能を有すること。
7-3.	減圧方式と、直線加圧方式で測定できること。
7-4.	直線加圧方式を選択されていても、測定中の状況に応じて自動的に減圧方式に切り替わる機能を有していること。
8	アラーム
8-1.	アラームは、重要度に応じて3段階にて通知する機能を有すること。
8-2.	アラーム発生時には、画面表示や音だけでなく、LEDによる通知ができる、アラームインジケータを有すること。
8-3.	アラームの基準設定値を、アラームマスタとして設定する機能を有すること。
9	データ保存・記録部
9-1.	測定中のデータ (測定中の数値や波形、アラーム発生、AED解析、電気ショックを行ったなどの情報) を、装置内部に記憶できること。
9-2.	モニタリングしているパラメータの測定値リストを、表示・記録ができること。
9-3.	測定値のリストは、最大360件表示できること。
9-4.	イベントレポート (イベントのリスト) を、表示・記録ができること。
9-5.	イベントレポートでは、発生した各種イベントリストを、最大1150件表示できること。
9-6.	イベントレポート画面の時間表示は、経過時間と実時間のいずれかを選べること。
9-7.	トレンドは、最大24時間分表示できること。
9-8.	患者IDや患者名、生年月日などの患者情報を、編集できること。
10	安全性・信頼性
10-1.	装置に表示されるガイダンスに沿った操作で、ステータスインジケータの表示の確認や、バッテリーの充電状況、ケーブル類が揃っているかなどの日常点検ができること。
10-2.	日常点検終了後は結果を記録できること。
10-3.	日常点検履歴は最大31件確認できること。
10-4.	日常点検履歴をSDカードに保存できること。
10-5.	日常点検の点検者名の入力ができること。
10-6.	消耗品の使用期限を登録し、管理できること。
10-7.	登録された消耗品の使用期限が切れた場合、画面メッセージで知らせることができること。
10-8.	消耗品使用期限間近の通知を何日前にするかを1～360日の間で設定できること。
10-9.	実際の放電によるチェックや、アラーム音、ステータスインジケータの色の確認が、画面のガイダンスに従った操作でチェックができること。
10-10.	エネルギーチェッカなどの別製品を使用することなく、本体で放電テストができること。(外用パドル使用時)
10-11.	簡易動作チェックの履歴を、最大31件分表示できること。
10-12.	簡易動作チェックの履歴を、SDカードに保存・記録ができること。
10-13.	簡易動作チェックの点検者名の入力ができること。
10-14.	簡易動作チェックにおいて、使い捨てパッドケーブル接続時は、除細動チェック・ペーシングチェックができない設定があること。
10-15.	毎日、電源オン時、電源オフ時、電源挿抜時に、セルフテストができること。
10-16.	セルフテストでは、パドル接続コネクタへの接続や、バッテリー残量、エネルギーの充電・内部放電などのテストが、自動で実施されること。
10-17.	セルフテストで、使い捨てパッドの断線検出ができること。(P-740使用時)
10-18.	最新のセルフテスト結果を表示できること。
10-19.	最新のセルフテスト結果を、記録・SDカードへ保存できること。
10-20.	セルフテストの時刻を設定できること。
10-21.	装置のメンテナンスレポート、セルフテストレポート、履歴レポートを記録したり、SDカードに保存ができること。

11	その他
11-1.	バッテリー動作時間の目安は、モニタモードで300分以上、270Jで150回以上、ペーシング動作 180分以上できること。(新品満充電バッテリー 20℃)
11-2.	ペーストをつけたパドルの一時置き場があること。
11-3.	専用架台があること。
11-4.	動作・待機中の周囲温度は-5℃～+45℃であること。
11-5.	防水、防塵は、IP44であること。(外用パドル使用時はパドル収納部にパドルを収納している状態)
11-6.	<p>寸法・質量は以下であること。(バッテリー・外用パドル・架台アダプタ含む)</p> <p>幅333×高さ303×奥行225mm</p> <p>質量：約6.8kg</p>